

# 東区筒井学区 震災避難行動マップ

この震災避難行動マップは、名古屋市が公表した「南海トラフ巨大地震の被害想定」をもとに、大規模地震が発生した場合を想定して、筒井学区のみなさんが、お住まいの地域の危険箇所や避難経路などについて話し合い、作成したものです。  
この震災避難行動マップをもとに、「いざ」という時どんな行動をとればよいのか日頃から考えておきましょう。

## 指定避難所

- ① 筒井小学校
- ② あずま中学校
- ③ 東海高等学校
- ④ 筒井コミュニティセンター

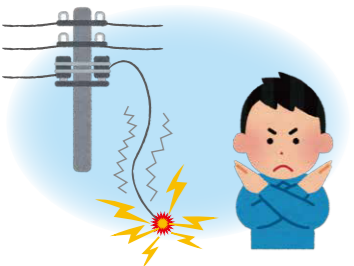
## 地域防災協力事業所

災害時に地域に対して支援協力してくれる事業所です。

- |                       |                           |
|-----------------------|---------------------------|
| <b>A</b> 桔梗湯          | <b>E</b> マックスバリュ中部(株) 代官町 |
| <b>B</b> (株)深金商店      | <b>F</b> (株)アイデックス        |
| <b>C</b> (株)丹羽金物      | <b>G</b> ドラッグスギヤマ筒井店      |
| <b>D</b> (株)ナカシマ 筒井工場 |                           |

## 気を付けて!

- 1. 空き家**  
耐震性が低いと倒壊しやすく、無人のため火災延焼の危険あり。
- 2. 古いブロック塀**  
大きな地震では倒壊する危険があるため近づかない。
- 3. 狭い道**  
近くの家が倒壊した時、道がふさがれて通りにくくなる可能性あり。
- 4. 電線**  
切れた電線は停電時でも感電の危険があるので、絶対に近づかない。



**① 筒井小学校**  
(災害救助地区本部)  
収容人数 約350人

( )の一時集合場所

**② あずま中学校**  
(医療救護所)  
収容人数 約840人

**③ 東海高等学校**  
収容人数 約630人

**④ 筒井コミュニティセンター**  
収容人数 約60人

## 都市公園一覧

- a 代官公園
- b 豊代官公園
- c 建中寺公園
- d 裏筒井第二公園
- e 筒井公園
- f 裏筒井公園
- g 車道東第二公園
- h 黒門公園
- i 城番公園
- j 黒門東公園
- k 手代往還公園
- l 車道東第一公園

## どんぐりひろば一覧

- A 百人町
- I 水筒先1・2丁目なかよし
- U 池内本町
- E 豊前町
- O 池内本町第一
- カ 東矢場町
- キ 豊前町三丁目

## 凡例

指定避難所	下水道直結式仮設トイレ (マンホールトイレ)	AED (自動体外式除細動器)	公衆電話
災害応急協力井戸 (一般)	災害応急井戸 (事業所)	応急給水施設	地下式給水栓
指定緊急避難場所	都市公園、どんぐりひろば	学区境	

## 道路閉塞の危険性について

南海トラフ巨大地震における被害想定(あらゆる可能性を考慮した最大クラス)をもとに、建物の倒壊によって道路がふさがって通れなくなる可能性を評価したもの。  
※液状化を考慮して計算された建物の全壊率から、沿道の各建物高さや道路の幅員(歩いて避難する場合には、最低2mの道路幅が必要と認定)を考慮して、道路が閉塞する確率を算出。

40~70%のエリア      70%以上のエリア

出典:震災に強いまちづくり方針

問合せ先:住宅都市局都市計画課 ☎ 052-972-2712

## 【地域の避難先例】

各地域の一時集合場所へ集合し、下記の避難先へ移動しましょう

【延焼拡大した火災から避難する場合】  
⇒指定緊急避難場所へ

【家屋の倒壊等又はそういった恐れのある場合】  
⇒指定避難所へ

【液状化等で道路が冠水している場合】  
⇒無理に通行しようとせず、冠水していない道路を迂回しましょう。

(お願い)  
自宅の被害が少ない場合は、なるべく自宅で生活しましょう。

高齢者や障がいのある方など、自力で避難が難しい方は、地域で協力して避難先へ誘導しましょう。

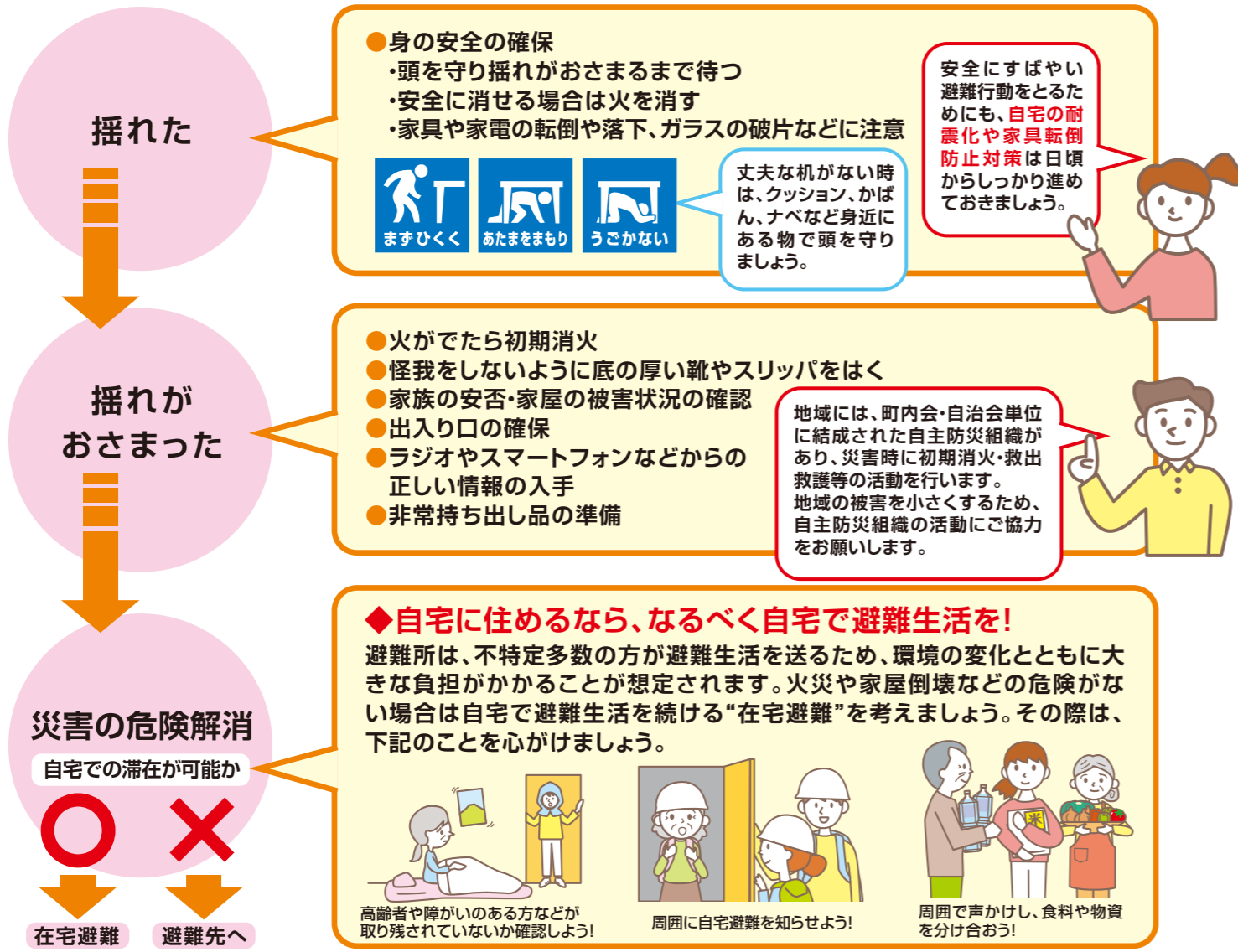
車の使用は避け、徒歩で避難しましょう。

お住まいの地域や災害時の状況によっては、他学区・他区の避難所に避難することもできます。

# 東区筒井学区 災害時の特性と対策

南海トラフ巨大地震が発生した場合、名古屋市の中でも比較的強い震度6強ないし6弱の揺れが想定されます。まずは身を守りましょう。このときに怪我をしないよう、日頃から家具の転倒防止などの耐震対策に努めましょう。揺れがおさまった後、自宅が被害を受けたかまたは受けるおそれがある場合は適切な避難を行いましょう。また、液状化現象が起きる可能性が高い箇所がいくつかあります。建物が傾いたり、路上に泥水が溢れ出し、通ることができなくなる可能性があります。さらに家屋やブロック塀の倒壊なども踏まえ、適切な避難先と、そこまで安全にたどり着くための経路をあらかじめ考えておきましょう。

## 地震発生！災害時の対応



### ◆避難先へ安全に避難するための6つのポイント



# 一人では逃げられない方への対応

過去の災害では、周囲からの「声かけ」と「避難の手伝い」が、下記のような高齢者や障がいのある方などの避難行動を早めました。日頃から一人で逃げられない方を把握し、地域みんなで、いち早く避難行動が取れるよう協力しましょう。

### 情報の入手や判断が難しい方

**例えばこんな方**  
目が見えない方、耳の聞こえない方、認知症の方、知的障がいのある方、日本語が苦手な外国人、ひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯など。

**対応方法**

優しい言葉でゆっくり声かけ  
メモや、身振り手振りで伝える

### 移動が難しい方

**例えばこんな方**  
普段、杖・押し車・車椅子などを使っている人、寝たきりの人、けが人、病人、妊婦さんなど。

**対応方法**

複数で手伝う  
身近にあるものを利用する

## 避難の時の豆知識

### 避難する時に持って行くもの 非常持ち出し袋を準備しましょう！

<b>防災用品</b> <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ <input type="checkbox"/> ヘルメット・防災ずきん <input type="checkbox"/> 軍手 <input type="checkbox"/> マスク	<b>照明等</b> <input type="checkbox"/> 懐中電灯(電池含む) <input type="checkbox"/> マッチ・ライター	<b>食器類</b> <input type="checkbox"/> はし・スプーン <input type="checkbox"/> 紙皿・紙コップ	<b>食料等</b> <input type="checkbox"/> 飲料水 <input type="checkbox"/> 食料(非常食・携帯食)
<b>貴重品</b> <input type="checkbox"/> 現金(小銭も必要) <input type="checkbox"/> 預(貯)金通帳の写し <input type="checkbox"/> 健康保険証・免許証の写し <input type="checkbox"/> カード類 <input type="checkbox"/> 認印・印鑑など	<b>医療用品</b> <input type="checkbox"/> 三角きん <input type="checkbox"/> 包帯・ガーゼ <input type="checkbox"/> ばんそうこう <input type="checkbox"/> 消毒薬 <input type="checkbox"/> ウェットティッシュ(ティッシュ) <input type="checkbox"/> お薬手帳の写し	<b>便利用品</b> <input type="checkbox"/> 筆記用具 <input type="checkbox"/> 新聞紙 <input type="checkbox"/> 携帯用トイレ <input type="checkbox"/> ゴミ袋 <input type="checkbox"/> キッチン用ラップ <input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ <input type="checkbox"/> 雨具 <input type="checkbox"/> 手動携帯電話充電器	<b>衣料品</b> <input type="checkbox"/> 衣類(着替え) <input type="checkbox"/> タオル(大小2種類) ゴミ袋をカッパに 新聞を体に巻いて防寒 ラップをお皿に置いて節水

### ●地図面凡例説明

指定避難所	家屋の倒壊などにより住居に被害を受けた方、あるいは被害を受けるおそれのある方を一時的に受け入れ、滞在させるための施設	応急給水施設	大地震発生時に、広域避難場所などにおいて飲料水を提供すると共に給水車の補給基地となる施設	地下式給水栓	地震時に避難者自らが操作し、飲料水を確保するための非常用の蛇口を備えた設備
災害応急用協力井戸(一般)	大地震発生時の生活用水確保を目的とし、市民、事業所などが持つ井戸のうち、災害時に地域住民に提供いただける井戸				
指定緊急避難場所	命を守るため、災害の危険からまずは逃げるための場所(災害の種類ごとに異なる)				
<ul style="list-style-type: none"> <li>■地震のとき→筒井小・あずま中(市立小・中学校)、東海高のグラウンド</li> <li>■大規模な火事のとき→あずま中、東海高のグラウンド、建中寺周辺(広域避難場所)</li> <li>■洪水・内水はん濫のとき→筒井小・あずま中、東海高・筒井コミュニティセンターの屋内(指定避難所)</li> </ul>					